

2021年11月28日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第64巻第35号(通算3263号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと とち
神様がすべての人と共に
あかし きょうかい
ことを証ししていく教会

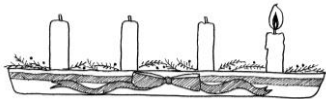


ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、
でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書 3:5-6)



たいこうせつ だい しゅじつれいはい
待降節 第1主日礼拝

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
しちょう ばしょ とち れいはい
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そ う もくとう
前 奏 黙 禱

まね ことば しょ
招きの詞 イザヤ書

しょう せつ
51章 11節

さんび か ばん ばん しのぞ
賛美歌 242番「主を待ち望むアドヴェント」(1節) (©JASRAC)

てんとう
クランツ点灯のことば

てんとうしゃ
点灯者

せい し しょ ふくいんしょ
聖 書 マルコによる福音書

しょう せつ
13章 21-37節

いの
お 祈 り

さんび か ばん ばん きの しゅ ちょうさくけんしょうめつ
賛美歌 241番「来たりたまえ われらの主よ」(©著作権消滅)

こんにちただいま い
メッセージ 「今日只今 を生きる」

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

さんび か ばん ばん きの あ の
賛美歌 237番「聞け、荒野から」(©JASRAC)

しゅ いの ばん てん わたし ちち きょうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

あいじしゅくふくしき
愛児祝福式(*)

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

たんじょうしゃしゅくふくしき
誕生者祝福式(**)

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

ささげもの
献 げ 物 (***)

は け ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ふく
祝 福

うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

う そ ばん きょうだんさんびかかいていいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

う こ べいじ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

となり かんかく せき すわ れいはい さんか
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** みんなで11月生まれの方(と今年度11月までにお生まれの方)を祝福
いたします。ご遠慮なさらず、どなたでもお申し出ください。

*** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた さき
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 まね ことば イザヤ書 51章 11節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

主に あがな 贖い出された者たちが帰って来る。／歓声を上げながらシオンに入る。／その頭上にとこしえの喜びを いただ 戴きつつ。／喜びと楽しみが彼らに追いつき／悲しみと呻きは逃げ去る。

クランツ点灯のことば

神様、今日から私たちはアドベント（待降節）、イエス様のお誕生を待ち望む季節を過ごそうとしています。どうぞ今年のクリスマス、みんなと一緒に心を込めてイエス様のお誕生をお祝いすることができますように。そのような願いを込めて、一本目のろうそくを灯します。どうぞ、イエス様が私たちのもとに来られますように。

聖書 マルコによる福音書 13章 21-37節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

²¹「その時、『見よ、ここにメシアがいる』『見よ、あそこだ』と言う者がいても、信じてはならない。²²偽メシアや偽預言者が現れて、しるしや不思議な業を行い、できれば、選ばれた人たちを惑わそうとするからである。²³だから、気をつけていなさい。一切のことを、前もって言うておく。」

²⁴「それらの日には、このような苦難の後／太陽は暗くなり／月は光を放たず²⁵星は天から落ち／天の^a諸力は揺り動かされる。²⁶その時、人の子が大いなる力と栄光を帯びて雲に乗って来るのを、人々は見る。²⁷その時、人の子は天使たちを遣わし、地の果てから天の果てまで、選ばれた者を四方から呼び集める。」
(脚注 a：別訳「万象」)

²⁸「いちじくの木から、たとえを学びなさい。枝が柔らかくなり、葉が出て来ると、夏の近いことが分かる。²⁹それと同じように、これらのことが起こるのを見たら、人の子が戸口に近づいていると悟りなさい。³⁰よく言うておく。これらのことがみな起こるまでは、この時代は決して^b滅びない。³¹天地は滅びるが、私の言葉は決して滅びない。³²その日、その時は、誰も知らない。天使たちも子も知らない。父だけがご存じである。」(脚注 b：直訳「過ぎ去らない」)

³³「気をつけて、目を覚ましていなさい。その時がいつであるか、あなたがたは知らないからである。³⁴それはちょうど、家を後に旅に出る人が、僕たちに責任を与えてそれぞれに仕事を託し、門番には目を覚ましているようにと、言いつけるようなものである。³⁵だから、目を覚ましていなさい。いつ家の主人が帰って来るのか、夕方か、夜中か、鶏の鳴く頃か、明け方か、あなたがたには分からないからである。³⁶主人が突然帰って来て、あなたがたが眠っているのを見つけるかもしれない。³⁷あなたがたに言うことは、すべての人に言うのだ。目を覚ましていなさい。」

《先週のメッセージより》11月21日 降誕前第5主日礼拝

「かみがたり」

岡嶋千宙伝道師

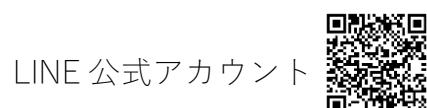
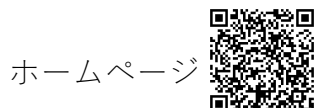
聖書:サムエル記 下 23章 1-7節

人生の終わりに向かうなかで、ダビデが自分の歩みを振り返り、「神とはどういう存在だったのか。その神と自分はどうか関わってきたのか」ということを想起しながら口にした言葉。「高く上げられた者」、「神に油注がれた者」(1節)であるダビデの語りは、一方で、それに触れる人たちにとっての励ましの言葉として聞こえます。ですが、他方で、疎遠な感じを否めません。きれいすぎる、整いすぎているのです。理想化されたダビデだからこそ言えた言葉。権力も、地位も、財力もあるダビデだからこそ言えた言葉。ダビデは、神が「共にあり、全てを整え、守り、救い、喜びを与える」(5節)と語ります。ですが、ダビデのようになれない人、信仰の純粹さを保てない人、弱い立場にありその日その時を生きるのが精一杯で、信仰の言葉すら忘れてしまいそうになる人たちはどうなのでしょう。そんな人たちは、そもそも神の救いに与ることが最初から想定されていなかったのでしょうか。

いや。ここに記された神の姿、神の言葉に触れ、神の救い・喜びを得ることができるのは、何も特別な地位、権力、才能、財力を有した人だけではありません。ダビデが生身の人間であるが故の弱さや欠点により、忘れられ、消されてきた存在や声、命が立ち返ってくるのです。例えば、ダビデに妻バトシェバを寝取られ、策略により殺されてしまったウリヤと、ウリヤを殺され、強姦とも思われる仕方でダビデとの関係を持たされたバトシェバ(サム下11章)。そのような者たちの声、それは微々たるささやかではあるけれど、「高く上げられ油注がれた」イスラエルの王ダビデの言葉の中に、抗うかのように響き続けています。

ダビデが見落とし、忘れ、目を背けた事実を、ダビデが生きた時代から約1000年後に拾い上げた人がいました。歴史の中で忘れられてしまいそうな者たちの声を拾い上げ、その声と神の語りとを出会わせた人物。いや、彼自身が神の言葉として、その者たちの生身の存在に触れ、その者たちの声を、命を自分の身に引き受けた人物。キリスト教会が真に油注がれた者、メシア、救い主として信じるイエス。決して忘れてはならない。希望を消し去ってはならない。「神はいったいどこにいるのか」と叫び、嘆きたくなる現状に生きていたとしても。イエスによって示された神の約束は、今もなお息づいているのです。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。



◎ 先週の報告 11月21日 降誕前第5主日礼拝

礼拝出席 大人5名 中継動画再生数 18回
 献金 大人6,000円 感謝



◎次週 2021年12月5日(日) 待降節第2主日(降誕前第3主日) 礼拝

招きの詞 ルカによる福音書 21章 28節

聖書 エレミヤ書 36章 1-10節

メッセージ 「神は人の手を通して働かれる」 牛田匡牧師

賛美歌 242番(©JASRAC)、244番(©JASRAC)、231番(©讚美歌改訂委員会)

礼拝はインターネットで中継いたします。

◎お知らせ

- ・ さんが11月24日にご自宅で骨折されて、 入院されています。26日に手術を受けられ、約2週間の入院の予定です。コロナ対策のために面会はできませんが、一日も早い回復と心身の平安をお祈りください。
- ・ 本日より今年度の「クリスマス献金」を集めます。献金先は、昨年度から引き続き、「関西学院大学神学部」(キリスト教教育主事養成ならびに牧会者養成のために)「日本基督教団開拓伝道支援」(全国で新しく開拓伝道が行われるために)「日本基督教団部落解放センター」(部落解放・教会の解放・個人の解放のために)「キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター」(在日韓国朝鮮人差別問題のために)「一般社団法人神戸国際支援機構」(世界中の被災地と被災者の支援のために)「生活困窮者支援」(釜ヶ崎いこい食堂へのおにぎり支援他のために)の予定です。それぞれの働きを覚えてお祈りください。
- ・ 新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただいて、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。

◎ 次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
12/5	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	(第2アドベント礼拝)ユーカリスト (午後、クリスマスカード配り)
12/12		水谷牧師	(第3アドベント礼拝) (第二好意の庭・クリスマス会・牛田牧師)
12/19		岡嶋伝道師	クリスマス礼拝 ユーカリスト
12/26		牛田牧師	歳末礼拝・誕生者祝福式 (前日25日にお弁当支援をするため、教会でのおにぎり支援はなし)

